



Cosco Container Lines Japan Co.,Ltd.

コスコ・コンテナラインズジャパン株式会社

9th Floor Kamiyacho MT Building, No.3-20 Toranomom 4-Chome, Minato-Ku, Tokyo Japan

東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル9階

TEL:03-6328-2011

FAX:03-5405-6318

2010年7月22日

御客様各位

コスコ・コンテナラインズ ジャパン(株)
営業本部 営業2部 日中営業チーム

関東-大連航路 MV.LONG HE V.574W 大連不寄港について

拝啓 猛暑の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は COSCO CONTAINER LINES ならびに Shanghai PANASIA Shipping のコンテナ輸送サービスに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、各メディアでも報じられている通り、中華人民共和国遼寧省大連市・大孤山新港において石油パイプラインが爆発炎上する事故が発生し、7月16～19日夜までの間、隣接する全港湾が一時封鎖されましたが、弊社が運航する船舶が入出港するコンテナバースは20日より作業を再開し各船が順次着岸を行っております。

しかしながら、現地では強風及び高波の影響により事故により流出した石油の回収作業が遅れており、未だ多くの油分が港区および航路上に浮遊しております。

Shanghai PANASIA Shipping では運航スケジュールを優先させて大連へ寄港を行った場合、事故現場から非常に近い場所に位置するコンテナターミナル着岸船舶に対する風向・潮流変化による船体への油分付着、バラストウォーター吸引による石油流入に因り、以降通過・寄港する本邦経済水域への油分放出による海洋汚染、それに伴う運航停止処置等 2 次的災害を発生させる危険を回避する為、急遽今航海に限り題記船の大連寄港を中止させて頂きました。

題記船上に有る日本から大連向け貨物は大連不寄港により「営口」港へ荷揚げされそこから受荷主様へデリバリーとなります。尚、このデリバリーに関しては当地 COSCO 営口代理店にて受荷主様への御案内と共に通関等円滑な作業が行えるよう対応を行わせて頂いております。

大連のポートクローズに因る停船及び上記手配に伴い、当該船はオリジナルスケジュールから3日遅れで運航を行っております。次航海のスケジュールは現在のところ以下を予定しております。

MV.LONG HE V.575E/575W

東京 7/25 - 横浜 7/26 - 名古屋 7/27 - 営口 7/31 - (天津)新港 8/01 - 大連 8/02

(V.576EW 時にオリジナルスケジュールへ復帰見込み)

*V.575W(次航海)は大連へ寄港を行います。当該航路に配船されている MV.PAN HE については、現在のところ予定通り大連へ寄港を行わせて頂きます。

大連港で発生した事故に因る本船スケジュール・寄港変更に関し、御客様へは多大な御迷惑をお掛けすることと存じますが、本船の安全運航・2 次的災害防止の為の処置である旨、何卒 御理解・御協力を賜りますよう宜しく御願い申し上げます。

敬具